

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年3月19日

事業所名 障害児保育園ヘレン経堂

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	○		<p>寝たきりの子どもが多く、使用する物品が多いため、15人入ると保育室が狭くなり、動ける子のスペースがなくなる。</p> <p>物が整理されていない時間がある</p> <p>現在は適切であるが、子供が全員出席するとやや狭いと思う</p>	<p>保育室内の整理整頓をし、必要なもの以外はしまえるように収納を工夫し、日々安全な環境づくりを検討していきます。</p>
	○		<p>現在常勤保育職員が定員おらず、一人一人の業務が多くなっていると感じる。</p> <p>パートの方のおかげで成り立っている</p> <p>日中に活動を行うには適切な人数配置ができていないが、送迎スタッフが足りない</p>	<p>・ヘレンでは基準以上の人員配置を行っていますが、今年度は欠員に対して採用に時間がかかり、スムーズな補充が叶いませんでした。</p> <p>・送迎体制の検討は引き続き行っています。</p>
	○		<p>子どもの状態像が様々なので、構造化し切れていない箇所がある。</p> <p>おもちゃが雑然と置かれているところもあるため、箱に入れて片付ける場所などがわかりやすくしたい。</p>	<p>・クラス分けは障害特性に応じたクラスになっているので、現在徐々に構造化に向けた取り組みが行われています。収納に関して工夫をし、子どもの視線や手に届く場所等に関しては、特に構造化をしていく必要があると考えます。狭い空間の中で、子どもたちが安心して、心地よい空間を作っていくこともサービス提供の一つであると考え、優先的に改善していきます。</p>
	○		<p>掲示物なので子どもの視線にも工夫されている。</p> <p>日々の活動などについてはよく話し合っているが、組織の運営や業務改善に関してはトップダウン的に感じる。</p>	<p>・開園して3年目になりスタッフの意識も高まってきており、環境改善に関してのボトムアップ的な改善策があがってきています。子どもの掲示物のみならず、空間づくりへ広がっていければと考えています。</p>
業務改善	○		<p>日々の活動などについてはよく話し合っているが、組織の運営や業務改善に関してはトップダウン的に感じる。</p> <p>参画しているとはいえない。</p>	<p>・PDCAサイクルを回す程の課題取り組みにまでは至っていないものの、日々の取り組みに関しての振り返りはミーティング等で行っています。今後もミーティングを継続しながら、PDCAサイクルを意識した目標設定と課題に対する振り返りなど積極的にすすめていきたいと考えます。</p>
	○			
	○			
	○			
	○			
	○			
	○		<p>アセスメントツールというものは活用していない</p>	<p>・今後ヘレン全体で見発管を中心にアセスメントツールの研究、導入を検討します。</p>
○				
○				

	発達の状況や課題について共通理解を持っているか				
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		・今後ヘレンの保護者ニーズに適したプログラムの研究、研修への参加を検討します。
保護者への説明責任等	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
非常時等の対応	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		不定期になっている	・担当者が年間の計画を立て定期的に実施しているが、状況によってはできない場合があります。
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9 0	1		